

令和4年6月吉日

全国大学音楽教育学会関西地区学会会員 各位

全国大学音楽教育学会関西地区学会  
会長 山岸 徹  
(学会印省略)

## 全国大学音楽教育学会関西地区学会令和4年度総会及び前期研究会のご案内（最終案内）

梅雨の候、会員の皆様にはますますご清祥のことと存じます。

さて、全国大学音楽教育学会関西地区学会令和4年度総会、並びに前期研究会を以下のとおり開催することとなりましたのでお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染がいまだに終息しない状況ではありますが、前回同様大阪キリスト教短期大学講堂にて感染対策をとった上で、対面方式にて開催することになりました。ただし今後の感染拡大状況によりましては開催方法の変更や、中止の可能性も考えられます。その場合はご了承ください。

研究会では会員による3件の研究演奏発表がございます。また、**権藤 敦子 先生（広島大学大学院教授）**に**“音楽科教育における「伝統音楽」とは”**のご講演をお願いしております。

お忙しい時期と存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願いいたします。

1. 名 称 全国大学音楽教育学会関西地区学会 令和4年度 総会及び前期研究会
2. 日 時 令和4年7月31日（日） **13：30 開会（13：00 から受付、16：00 分ごろ終了予定）**  
**時刻が変更になりましたのでご注意ください。**
3. 会 場 **大阪キリスト教短期大学講堂**  
〒545-0042 大阪市阿倍野区丸山通 1-3-61 TEL 06-6652-2091  
・大阪メトロ（地下鉄）谷町線「阿倍野」より徒歩10分  
・阪堺上町線「松虫」より徒歩3分、  
・JR、並びに大阪メトロ「天王寺」より徒歩17分
4. 内 容 総会（13：30）、会員による研究演奏発表（14：00 ごろから）  
講演 講師：権藤敦子氏 演題 “音楽科教育における「伝統音楽」とは”（14：30 ごろから）
5. 情報交換会 今回は実施しません
6. 参加費用 研究会参加費：会員 1,000 円（一般 2,000 円、学生 500 円）  
\*お支払いは、当日受付にてお願い致します。できるだけ釣銭のないようにご用意下さい。  
**\*令和4年度の年会費 5,000 円も同時にお納め下さい。**  
\*ご欠席の会員方は、今年度年会費（5,000 円）を下記へお振り込み下さい。  
**例年とは金額が異なっておりますので、くれぐれもお間違えないようご注意ください。**  
郵便振替口座：総合口座 記号：14220 番号：1167961  
加入者名：全国大学音楽教育学会・関西地区学会  
※他の金融機関から振り込んで頂く場合：ゆうちょ銀行  
支店名：四二八 店番：428 預金種目：普通預金 口座番号：0116796
7. 参加申込み **申し込み締め切り 7月22日（金）【必着】**

\*同封の返信用ハガキ（会長宛）で出欠をお知らせ下さい。

欠席の場合、委任状をご記入の上ご返送下さい。

\*お問い合わせはEメールにて下記までお願いいたします。

関西地区学会事務局長：桐山由香

E-mail y-kiriyama@osaka-aoyama.ac.jp

## 《研究演奏発表》

### 1. ピアノ独奏 田中 慈子 (京都光華女子大学)

シューベルト作曲：即興曲 変ホ長調 Op.90-2

### 2. ピアノ独奏 的場 里美 (神戸教育短期大学)

ラフマニノフ作曲：プレリュード Op.32 No.10

### 3. 作品発表 山岸 徹 (大阪キリスト教短期大学)

山岸 徹 作曲 (瑞木よう作詩)：歌曲「ふるふる さくら」

独唱：桐山由香 (大阪青山大学)、ピアノ：山岸多恵 (兵庫教育大学)

## 《権藤 敦子 先生のご講演について》

権藤敦子先生からはご講演の要旨としまして次のような文章をいただいております。

\*\*\*\*\*

### 演題：音楽科教育における「伝統音楽」とは

「伝統音楽」と音楽教育の関わりについて、これまで多くの議論がなされてきました。「伝統音楽とは、その国や地域の歴史や文化、風土のなかではぐくまれた音楽のこと」<sup>1)</sup> だとすると、現代の日本では、日常のくらしのなかでそうした伝統音楽と出会う機会はあまりありません。将来「国楽」をおこすべき人物を養成する方針のもとに学校音楽教育の歴史が始まりましたが、150年たつて課題は山積しています。複数の領域で伝統についての見直しがなされている現在、音楽科教育における「伝統音楽」とは？ という問いについて、近代以降の歴史を概観し、音をたどりながら考えてみたいと思います（楽曲の一部を伊原木幸馬さんに演奏していただく予定です）。

<sup>1)</sup> 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター『受けつごう！伝統音楽の今後』ミネルヴァ書房、2020、p.2.

\*\*\*\*\*

**新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から次の点、ご注意ください。また、状況によっては開催方法の変更もあることをご理解ください。**

- ①部屋の扉を開放し換気を行います
- ②参加者間の距離を2m（最小でも1m以上）とり、接触しないようお願いいたします
- ③マスクを必ず着用してください（熱中症予防のため適度な水分補給にも心がけてください）
- ④検温など体調確認のうえご参加ください